

令和8年度 人事異動の概要

☎ 閩人事課 ☎・宿(582)1117 FAX(582)0539

令和8年度は、今が時代の転換点であると捉え、今後10年間の新たなまちづくりの道標となる「守山市長期ビジョン2035」の初年度として、「私の『想い』がかなうまち」、そして、2035年の人口目標8万8,000人の実現に向け、「将来を見据えた大規模プロジェクト(攻め)」と「市民に身近で寄り添ったきめ細かい施策(守り)」をバランスよく組み合わせ、「守山に住んでいて良かった」「また守山に戻ってきたい」と実感できるサステナブルなまちづくりを推進するための体制を整備します。

組織機構の見直し

●都市経済部の体制強化

「琵琶湖線で1番魅力のある駅前」に向けたJR守山駅東口再整備の詳細な検討や西口ロータリー渋滞対策の実施、笠原産業用地造成事業の工事着手などのハード整備に加え、物価高騰対策やデスティネーションキャンペーンの機会を最大限活用した観光PRの促進、地域の魅力向上と新たな価値創造など、機を逸することなく、スピード感を持って円滑に推進するため、引き続き、都市経済部の次長を3人体制(都市計画・交通政策課等担当、商工観光課等担当、企業立地推進課等担当)とします。

●北部子育て支援拠点施設の整備に向けた体制強化

令和7年度に新たに策定した「守山市幼児教育職育成指標」に基づき、幼児教育職の専門性と指導力を体系的に高め、質の高い保育を持続的に提供するとともに、速野幼稚園内に北部地域の新たな子育て支援拠点施設を整備し、令和9年度からの施設稼働を円滑に推進するため、幼保支援室に担当次長、速野幼稚園に課長級園長を配置し、関係機関との連携強化を図ります。

●総合的な空き家対策の推進に向けた体制整備

第2期守山市空家等対策計画の策定やモデル自治会における現況調査に基づく空き家所有者などへのアプローチなど、「予防」、「適正管理」、「利活用」に向けた、空き家対策を総合的に推進するとともに、建設部や健康福祉部などの関係部署との調整を一元的に管理し効率的な運営を図り、令和9年度以降の事業推進に向けた詳細な検討を行うため、企画政策課に担当の参事を配置します。

●保健事業と地域医療政策の一体的な推進

市民病院の経営形態移行後、経営が安定している状況を踏まえ、今後は保健事業と地域医療政策の両分野が綿密に連携し、地域の健康課題に総合的に対応するため、「地域医療政策室」を廃止し、すこやか生活課に「地域医療政策係」を新設します。

●教育総務課の体制強化

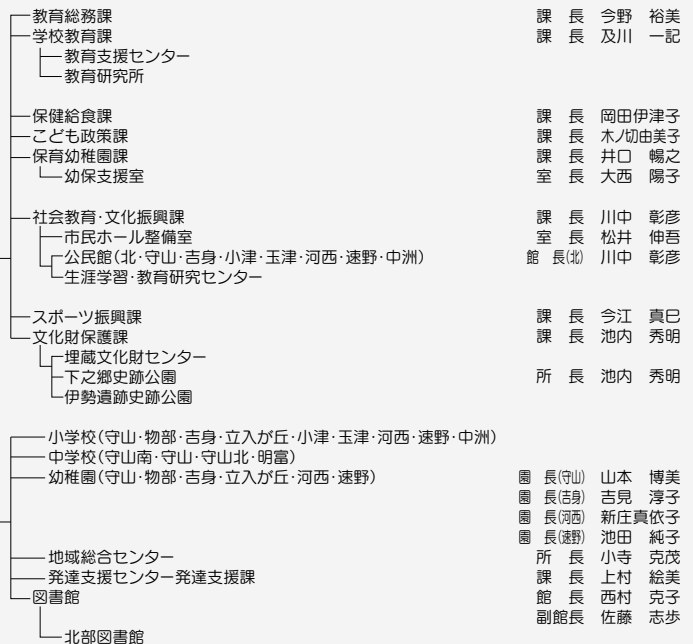
小中学校のプール集約化や学校施設のハード整備など、児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、教育総務課に担当参事を配置するとともに、総務係と施設係を統合し、これまでの係間の業務を一元的に管理することで、課内で幅広い業務に対応できる体制を構築します。

教育委員会

教育長 辻本 長一

事務局

部長 中野 浩
 理事(部長) 稲田 斉
 理事(部長) 森野 慎介
 次長 大西 陽子
 次長 池田 初美
 次長 岡田伊津子
 次長 竹川 紀子
 次長 池内 秀明



そのほかの行政委員会

選挙管理委員会
 監査委員会
 公平委員会
 農業委員会
 固定資産評価審査委員会

書記長(次長) 河本 文彦
 事務局長(次長) 佐藤 隆二
 上席事務職員(次長) 佐藤 隆二
 事務局長(次長) 武田 雅義